

こころの健康センター ひきこもり支援事業
「8050問題対策」予算拡充分 説明資料

1 業務目的

ひきこもり支援を必要とするすべての方へ支援を届けるため、ひきこもり地域支援センター（こころの健康センター）の体制の強化を図る。

2 業務効果

“孤立者を出さない”、“見過さない。早期の介入と適切な支援”を実施することで、ひきこもり本人とその家族を地域ぐるみで支えることができる。

精神保健福祉士を配置し、高齢介護福祉分野の関係機関とのネットワークを強化する。

3 業務内容

項目	内容
ひきこもり専門相談 (精神保健福祉士)	来所できない相談者宅へ家庭訪問を頻回に行う「情報のアウトリーチ」
地域の支援者向け研修の実施、 見守りシステムの構築 (精神保健福祉士による支援者支援)	高齢者関連機関への地域カンファレンスや研修を実施し、「ネットワークによる支援」の体制強化
居場所づくり支援 (精神保健福祉士)	安心して暮らすことができる「居場所づくり」などを、身近な地域で提供し、幅広い社会参加を支援

4 イメージ図

